

保育 おおさか

平成21年2月1日 第402号

大阪府社会福祉協議会・保育部会
(大阪府保育協議会)

☎ 06-6762-9001 Fax 06-6768-2426

第34回保育海外研修

(団長) 森田信司・若江
保育園) が1月13日(火)

から18日(日)の6日間
実施され、総勢30名が参
加、ハワイオアフ島にあ
る「Hongwanji
Mission School
」(本願寺ミッシ
ョンスクール)を訪問視
察しました。保育園は8
年生(中学2年)までの
男女共学の仏教系私立学
校で、少人数制(1クラ
ス20人以下)、各学年2
クラスあります。日系の
学校のため日本語など
「日本を学ぶ」取り組み
を実践されているほか、
地域交流を大切にされて
いるのが印象深く感じら
れました。

(関連記事1・2面)

海外研修で今回視察し
た本願寺ミッシェンスク
ールは、芝生の広がる広大
な敷地にあります。園舎
も日本とは違い、大変オー
ブンで、トイレは園舎の
外に設置されていました。
同スクールの入所条件
はトイレトレーニングが
完了してからだそうです。
日本では保育園でトレ
ーニングを始め、卒園まで

にできるよう取り組んで
いることもあり、その違
いに驚きました。

小さい頃からアルファ
ベットや、数の勉強にも
力を入れられ、早期保育
に取り組みられています。
机の上にお菓子のフレー
クが置いてあり、おやつ

1クラス20人以下の少人数制 トイレトレーニングが入所条件 職員の資質向上にも取り組む

ハワイの日系校を視察—第34回海外研修

の時間かと思うと、これ
を使ってアルファベット
を学ぶというわけです。
身近なものを使い、子ど
もたちの目線で遊びなが
ら学ぶ。子どもたちも楽
しく学べるのだらうなと
感じ、保育の原点を見つ
め直す思いでした。

日本でも地域交流が重
要視されていますが、こ
こでも老人ホームや病院
への訪問、貧困者への食
材提供など地域貢献の取
り組みが行われています。
また、職員の資質向上
のため、トレーニングセッ
ションを年に数回行って
いるほか、職員が研修や
大学院に通って勉強する
機会も作られているよう
です。

同スクールでは、子ど
もたちは保育士の指示を
忠実に受け止めるという
ことです。子どもたちも
職員も、この園をよくし
ようという
共通のデジ
ョンを持って
いるからだ
という説明
でした。

視察中、
子どもたち
と手遊びを
して過ごし
たのも楽し
いひととき
でした。普
段、私たち
が園で行っ
ている「ト
ントンひげ
じいさん」



視察施設にて

「グーチョキパー」「おお
きなたいこ」の手遊びを
し、振り付けは若干違う
ものの、曲は共通してい
ることにつながりを感じ
嬉しくなりました。

日ごろは忙しさにまぎ
れ、「楽しく過ごそう」と
の意味を忘れがちですが、
今回の研修を通じ、保育
にとつて本当に大切なも
のは何かを見つめ直し、
新たな気持ちを取り戻す
ことができました。よい
経験ができたと思ってい
ます。

(鈴ノ宮保育園
K・S、R・T)

地球温暖
化などの環
境問題につ
いて考えら
れたことが
あります。

私も微力

ながら力になればと、大
きなものでは太陽光発電
を屋根に付けるとか、小
さなものでは割り箸をな
るべく使わないなどを行っ
ています。力を入れ過ぎ
ず余裕のあるときできる
ことをやるよう心がけて
きました。

しかしある日、テレビ
番組で衝撃的な発言を聞
きました。「環境問題は、
ウソ」というのです。レ
ジ袋をやめエコバッグに
した方がよいというが、
エコバッグを作る時やペッ
トボトルをリサイクルす
る時も多くの燃料を使う
し、その裏で様々な利権
が絡んでいるという。

北極の水が溶けても海
水面は上がらないし、地
球温暖化もないという。
今までやってきたことは
何だったのだろう。調べ
てみると、素人にはなか
なか難しく、多くの見方
があるうちの1つに過ぎ
ないという自分なりの結
論を出したのです。皆さ
んはどう思われますか。
環境問題にはこれから
も注意深く関心を持ち続
けたいと思います。

(編集委員 N・N)



みんなでフロアに座って

「あけましておめでとう」の文字などが掲げてありました。また、日本の歌をうたったり、日本語で挨拶を交わしたりと、日本について学ぶことを取り

印象的だった 「日本を学ぶ」取り組み 老人ホームなど地域交流も大切に ——海外研修に思う

今回の保育海外研修の視察先は、ハワイ・オアフ島にある「Honganji Mission School (本願寺ミツシヨンスクール)」でした。このスクールに通っている子どもは3歳から8年生(中学2年)まで、日系の子どもが多いそうです。私たちは3歳児と4歳児クラスの様子や保育風景を見学させてもらいました。日系の子どもが多いということもあり、3

入れられているのが強く印象に残りました。早期教育として3歳児クラスからアルファベットの学んでいます。私たちが見学した日はまたまた「O」を学ぶ日で、体を使って表現したり、アルファベットのクッキーを使ったり、「O」のつく単語を探してきて学ぶ仕組みでした。

子どもたちは机・椅子を使用せず、みんながフロアに円になって座り学ぶやり方です。1クラスが少人数制ですので大変落ち着いた雰囲気保育風景でした。

私たちも日本語で手遊びをする時間をもうけていただき、「グー・チョキ・パー」をしました。この手遊びは子どもたちも知っており、一緒に日本語で歌ってくれました。そして笑顔を見せてくれたのがうれしく、私たちの緊張もほぐれました。

和感なく保育室へ入っていくことができました。日本と比べ、保育内容に大きな違いはなく、保育士たちのスキルアップのために研修が実施されていること、そして何より、子どもたちに対して愛情をもつて取り組まれていることなど、保育の取り組みは私たちと同じなのだということを実感しました。

(泉北花園保育園
H・Y、K・T)



日本語勉強中!!



クッキーで学習



園庭の遊具



保育室

「保育園における地域貢献事業」のモデル事業については泉佐野民間保育協議会が受託、昨年末から取り組みを進めています。地域から「行政・専門機関に相談するほどでない些細な悩みがある」「子育てサロンの運営で専門知識・技術をもつ保育士からのサポートがほしい」などの声を受け「保育園がより身近な相談窓口として機能できるのではないか」「地域で保育士のスキルが活用でき

● 地域貢献事業推進委員会 ●

子育てサロン運営の支援を開始 ——泉佐野民間保育協議会

「これによって地区福祉委員会を通じてのさまざまな相談や悩みの受け入れ体制づくり・連携体制づくり・子育てサロンの運営へのサポートなどを行っていく予定です。すでに2ヶ園が地域に出向き、子育てサロン運営のサポートを開始されています。

池田市 はたの 保育園

子どもたちから家庭へ食育発信
「朝食をたべる」成果につながる

はたの保育園は箕面市に隣接し、緑豊かな五月山のふもと、自然に恵まれた静かな住宅地にあります。

2004年、公立保育所の秦野保育所が社会福祉法人さつき保育園に民間委託され、歴史あるさつき保育園で培われた「さつきスピリット」を加味しながら新しい保育園として誕生しました。

「感性豊かな子どもに育つ」「将来自立ができる心が育つ」「人の気持ちがかかる子どもに育つ」というのが保育方針です。



巨大3色食品群すごろく

保育園の特徴としてははたの小学校に99%入学していること。このため地域に根ざした園として小学校との連携が綿密に行われています。

園の取り組みに「食育」があります。大阪府池田保健所の『保育園における食育支援モデル事業』として、保育園での食育計画、実施を行う中で「子どもたちから保護者へ食育を発信」し、保護者の意識を高めて家庭での食事を見直してもらおうのが目的とされています。保護者にアンケートや個人面談表に協力してもらい、朝食チェック表をつけることになりました。

園児たちは3色食品群を意識しながら、血や骨になるものは赤、力、熱になる黄色、体の調子を整えるものは緑などと食品を指差して言えるようになり、食に関する会話が增え、遊びの中でも食を話題にする姿がうか

がえるそうです。

朝食を食べることへの意識が高まり、家庭では自分で朝食を食べるようになり、保護者に食べ物やリクエストするようになり、なりました。一歩進んだ「食」と「健康」を結びつける取り組みをされています。

(編集委員 M・H)



保育園を

たずねて 374



守口市の西部でハナソニック本社がすぐそば、近隣は住宅街、高校、商店街とにぎやかです。園庭には季節ごとに実を付ける数種類の果樹が植えられ、日々の保育に彩りを添えています。

平成15年、公立民営化された保育園で、施設老朽化のため現在、新園舎を建設中、仮園舎で保育という大変な時に訪問させ

地域福祉のステーションをめざす
隣接高校と実習や講座で交流も

「子どもは子ども同士認め合い、助け合い、励まし合い、学び合う子どもたちが望ましい」との理念のもと、自然や地域とのふれあいを通じた仲間づくり、お互いを思いやる心、人を敬う心を育て健康で、はつらつとした体づくりをされています。その成長発達を助けるのが保育士の努め、そのためには「継続」した保育が大切で、年齢とともに広がりながら螺旋のようには成長発達が続いていくような保育をしたいとのこと。



大きくすのきの下で遊ぶ子どもたち

(編集委員 J・H)

八尾市 こどものいえ

自立心培うモンテッソーリ教育実践
平成19年開園、女性の社会進出などに対応

こどものいえは、社会

囲気があります。

福祉法人ふじ福祉会の4

番目の保育園として平成

19年5月に開園されました。

近鉄大阪線八尾駅から

徒歩5分。園の周辺に

は西武百貨店やアリオ八

尾といった商業施設やプ

リズムホールなどの施設

が並び、大阪市内からの

アクセスも便利な地域に

あります。

園舎を入るとすぐに、

広々としたホールと光あ

ふれる清潔感いっぱいの

ランチルーム。木製品が

多く使われているため、

建物内部は落ち着いた雰

囲気があります。

日々の保育にモンテッ

ソーリ教育を取り入れら

れており、一人ひとりを

大切にしている保育を実践。

保育室には、子どもの年

齢にあった多くの教具が

用意され、大人と一緒に

取り組めます。ルールを

学び習得することで子ど

もたちはできる限りの

「自由」を与えられ、興

味を持つて繰り返し取り

組むことができます。こ

れが子どもたちの自立心

や協調性を培い成長・発

達につながるの考えに

基づくものでしょう。

こどものいえでは、日

常の生活の小さな積み重

ねを通して成長する子ど

もの手助けをすることを

大切にされている。

家具の一つをとって

も、子どもたちの成長

に適したものが置

かれており、園長先

生の保育に対する思

いが感じられました。

新設された園とい

うこともあり、

多くの人に保

育園を知って

もらう機会に

なればと、地

域への取り組

みも積極的。

子どもたちの

生活の多様化

女性の社会進

出などに対応

配慮できる保

育園を目指し

取り組まれて

いられるよう

です。

(編集委員

S・S)

園舎はゆつ

たりとした空

間が多く設け

られています。

特に0・1・

2歳児の保

育室は、クラ

ス毎にロッカーなどで区

切られてはいますが、壁

の無いオープンスペース

で開放感は抜群です。

「子どもたちが体で体

験する」を保育の基本と

して日々の保育が行われ、

子どもの自立、生きる力

を養うことを目標とされ

ています。

食育の一環として、園

内にある畑を利用し、子

どもたちは土に親しみ、

野菜などを育てています。

年長児になると1人、1

つの作物を担当し、成長

や収穫の喜び、作物を育

てることの大変さを学ぶ

場にされています。

体操指導では「自分の

体を上手に使う」をテー

マに取り入れられています。

基礎体力の向上に努

めるのがねらいです。

地域との関わりも活発

に進めておられます。老

人ホームを訪問したり、

役所や公的機関に案内の

パンフレットを置き、年

に数回、地域の子どもや

保護者を招いて、イベン

トや親子で楽しめる遊び

を提供されています。

今後は、保育園に関わ

る子どもたちの健やかな

成長を願いつつ、保護者

の信頼を得ることを大切

にし、地域の中の保育園

として、積極的に地域に

関わっていききたいと考え

ておられるようです。

(編集委員H・M)

園舎はゆつ

たりとした空

間が多く設け

られています。

特に0・1・

2歳児の保

育室は、クラ

ス毎にロッカーなどで区

切られてはいますが、壁

の無いオープンスペース

で開放感は抜群です。

「子どもたちが体で体

験する」を保育の基本と

して日々の保育が行われ、

子どもの自立、生きる力

を養うことを目標とされ

ています。

食育の一環として、園

内にある畑を利用し、子

どもたちは土に親しみ、

野菜などを育てています。

年長児になると1人、1

つの作物を担当し、成長

や収穫の喜び、作物を育

てることの大変さを学ぶ

場にされています。

体操指導では「自分の

体を上手に使う」をテー

マに取り入れられています。

基礎体力の向上に努

めるのがねらいです。

地域との関わりも活発

に進めておられます。老

人ホームを訪問したり、

役所や公的機関に案内の

パンフレットを置き、年

に数回、地域の子どもや

保護者を招いて、イベン

トや親子で楽しめる遊び

を提供されています。

今後は、保育園に関わ

る子どもたちの健やかな

成長を願いつつ、保護者

の信頼を得ることを大切

にし、地域の中の保育園

として、積極的に地域に

関わっていききたいと考え

ておられるようです。

(編集委員H・M)

園舎はゆつ

たりとした空

間が多く設け

られています。

特に0・1・

2歳児の保

育室は、クラ

ス毎にロッカーなどで区

切られてはいますが、壁

の無いオープンスペース

で開放感は抜群です。

「子どもたちが体で体

験する」を保育の基本と

して日々の保育が行われ、

子どもの自立、生きる力

を養うことを目標とされ

ています。

食育の一環として、園

内にある畑を利用し、子

どもたちは土に親しみ、

野菜などを育てています。

年長児になると1人、1

つの作物を担当し、成長

や収穫の喜び、作物を育

てることの大変さを学ぶ

場にされています。

体操指導では「自分の

体を上手に使う」をテー

マに取り入れられています。

基礎体力の向上に努

めるのがねらいです。

地域との関わりも活発

に進めておられます。老

人ホームを訪問したり、

役所や公的機関に案内の

パンフレットを置き、年

に数回、地域の子どもや

保護者を招いて、イベン

トや親子で楽しめる遊び

を提供されています。

今後は、保育園に関わ

る子どもたちの健やかな

成長を願いつつ、保護者

の信頼を得ることを大切

にし、地域の中の保育園

として、積極的に地域に

関わっていききたいと考え

ておられるようです。

(編集委員H・M)

園舎はゆつ

たりとした空

間が多く設け

られています。

特に0・1・

2歳児の保

育室は、クラ

ス毎にロッカーなどで区

切られてはいますが、壁

の無いオープンスペース

で開放感は抜群です。

「子どもたちが体で体

験する」を保育の基本と

して日々の保育が行われ、

子どもの自立、生きる力

を養うことを目標とされ

ています。

食育の一環として、園

内にある畑を利用し、子

どもたちは土に親しみ、

野菜などを育てています。

年長児になると1人、1

つの作物を担当し、成長

や収穫の喜び、作物を育

てることの大変さを学ぶ

場にされています。

体操指導では「自分の

体を上手に使う」をテー

マに取り入れられています。

基礎体力の向上に努

めるのがねらいです。

地域との関わりも活発

に進めておられます。老

人ホームを訪問したり、

役所や公的機関に案内の

パンフレットを置き、年

に数回、地域の子どもや

保護者を招いて、イベン

トや親子で楽しめる遊び

を提供されています。

今後は、保育園に関わ

る子どもたちの健やかな

成長を願いつつ、保護者

の信頼を得ることを大切

にし、地域の中の保育園

として、積極的に地域に

関わっていききたいと考え

ておられるようです。

(編集委員H・M)

園舎はゆつ

たりとした空

間が多く設け

られています。

特に0・1・

2歳児の保

育室は、クラ

ス毎にロッカーなどで区

切られてはいますが、壁

の無いオープンスペース

で開放感は抜群です。

「子どもたちが体で体

験する」を保育の基本と

して日々の保育が行われ、

子どもの自立、生きる力

を養うことを目標とされ

ています。

食育の一環として、園

内にある畑を利用し、子

どもたちは土に親しみ、

野菜などを育てています。

年長児になると1人、1

つの作物を担当し、成長

や収穫の喜び、作物を育

てることの大変さを学ぶ

場にされています。

体操指導では「自分の

体を上手に使う」をテー

マに取り入れられています。

基礎体力の向上に努

めるのがねらいです。

地域との関わりも活発

に進めておられます。老

人ホームを訪問したり、

役所や公的機関に案内の

パンフレットを置き、年

に数回、地域の子どもや

保護者を招いて、イベン

トや親子で楽しめる遊び

を提供されています。

今後は、保育園に関わ

る子どもたちの健やかな

保育の

まど

30



90人が参加し新年互礼会 育児相談員認定証を28人に

保育部会
新年互礼会
が1月21日、
シテイプラ
ザ大阪で開
かれ、90人
が参加され
ました。来
賓として帛
成章大阪府
議会議員、
若林まさお
議員、奥田
康司議員、
土師幸平議

員、永野孝男議員、浦野
靖人議員、大阪府、堺市
の方々にご臨席いただき
ました。
例年の「大阪府認定育
児相談員」の認定証交付
が行われ、おおぞら保育
園の宮西恵美さんが代表
で受領されました。今回、
認定を受けるのは28人。
また、本紙11月号でも
掲載しましたが、保育園
における「地域貢献事業」
の中核を担う人材のネー
ミングについて、応募作

一般に、保育園は遊ぶ
ところ、小学校は勉強す
るところという認識が根
強かったと思います。
当園では「幼児期は遊
びが学習だ」という考え
のもとに、課題解決を追
求していたところ、星田

小学校の校長先生からお
声をかけていただき、交
流が実現して3年になり
ます。
幼児期は家庭から一步
外に出て、様々な人・物
に出会い、自分の生きる
世界にはいろいろな物事

星田保育園 — 交野市

シリーズ 地域交流・地域連携

小学校との交流会で 「学び」を継承

があることを知り、関わ
り方を学んでいく時期で
す。この学びが小学校の
生活・学習の基盤となり、
「学びは連続」していかな
ければなりません。
星田小学校との交流の
年間計画は別表の通りで
すが、具体的には交流会
を行っています。

一つは、十月の交流会
(4・5歳児と小学1・
2年生)へ参加し、小学
生2人が園児1人に教え
る方法で物作りをします。
教える側の小学生は、
人に優しく接する心や思
いやりのある心を育いま
す。教えられる園児は、
初めは緊張していますが、

品が採用された千里山や
まて学園の安井希世さん
に賞品の目録が贈呈され
ました。



左から認定を受けた小寺さん、
宮西さん、山中さんと安井さん

星田保育園連携交流年間計画

		小学校	中学校
		学校便り「今学校では」が毎月送付されています。	
教育機関との交流 年間計画	5月	★学習参観を見学	
	7月	★各クラス担任による「交流会」の打ち合せ 小学1・2年と4・5才児クラス	
	10月	★保育園運動会準備(小学校職員が手伝い) ★交流会	★中学校の運動会に招待
	11月	★小学校より、交流会の思い出の「お便り」が届く	★中学校の体験学習
	12月	★小学校学童下校時の「見守り隊」へ協力	
	1月	★就学児の状況について小学校と打ち合せ ★幼・保・小連絡会議への参加	
	2月	★小学校学習発表会を5才児見学	
	3月	★就学児と小学5年生の交流会 ★学校めぐり(散歩の時近郊の小学校を訪問) ★次年度交流会の打合わせ	

しだいに融け込んでいく
様子がうかがえます。そ
の後の歌やゲームを通し
て「小学校は楽しい所だ
よ!」「また一緒に遊ぼ
うよ!」と声掛けがあり、
幼児も「ありがとう」と
お礼を言い、互いに人間
関係の深まりや共同作業
の大切さを肌で感じる場
となります。

二つ目は、三月に5歳
児(新入学児)と小学5
年生の交流会に参加しま
す。この時は、小学5年
生から「元気な一年生に
なって小学校へ来てくだ
さいね!」「待っていてま
す!」と励ましの声をか
けてくれるので、園児た
ちも小学校へ入学するこ
とに喜びと安心感を持つ
ようになります。
このような活動を通じ、
みんなが自信を持ち、学
びが継承されるものと信
じています。
(星田保育園S・W)



ブロックだよ

南大阪

子どもに笑顔を
起こそう

―新任職員
フオーアアップ研修

一年目の新任職員を対象にしたフオーアアップ研修が1月10日、河内長野市の市民交流センターで行われました。

2月は一寒い！風邪をひきやすい。空気が乾燥しているからまず喉がやられてしまう。風邪対策として保育室に加湿器を置いたら、風邪引きで休む子が少なくなった。今年で八年目、調子よく動いています。

カッション、午後は保育子育てアドバイザー、原坂一郎先生(元保育士)が「子どもがこつちを向く保育」と題し講演されました。

グループディスカッションでは、この1年を振り返って「楽しかったこと、辛かったこと」などについて話し合いました。他園の職員と話し合うのは初めての経験で、普段から悩んでいたことを聞いてもらったり、みなさんの話を聞き「同じ悩みをもっているのだ」と共感することが多かったと思います。



ディスカッションで共感

講演会では、保育者の役割について「子どもに笑顔を起こすこと」と強調され、その実践方法を

具体的に学びました。子どもと1対1で話す機会を増やすこと、子どもの体にたくさん触れること、一緒に遊ぶこと、子どもを褒めること、そして保育者自身が笑うこと。普段何気なく行っていた保育の意味がすべて「子どもに笑顔を起こすこと」につながっているのだと認識を新たにしました。

(高屋保育園 S・I)

0歳児

月	日	時間	場所	内容
1月	10日	10:00-11:30	ホール	新任職員研修
1月	15日	10:00-11:30	ホール	新任職員研修
1月	20日	10:00-11:30	ホール	新任職員研修
1月	25日	10:00-11:30	ホール	新任職員研修
1月	30日	10:00-11:30	ホール	新任職員研修
2月	5日	10:00-11:30	ホール	新任職員研修
2月	10日	10:00-11:30	ホール	新任職員研修
2月	15日	10:00-11:30	ホール	新任職員研修
2月	20日	10:00-11:30	ホール	新任職員研修
2月	25日	10:00-11:30	ホール	新任職員研修
2月	30日	10:00-11:30	ホール	新任職員研修

保育記録様式をホームページ掲載

「旬」
焼きカキモチに固い、
固いと子どもたち
水遣り忘れ鉢物を
枯らさないで！

火コンロ・焼き網などを準備して焼き始めると、まさに昔の逆の光景が現れて独りほくそ笑んでいました。子どもたちの評価は「固い！」「固い！」「固い！」で、二度としないでください。今の子は本当に弱い！我々の子どもの頃のように、スルメをしゃぶらせたなら、思い20年前に出したら、保育士たちからブーイングの嵐！
次に樹木管理について。

実のなる木にはリンサン肥料を与えて置きましよう。魚粉・骨粉に油粕を混ぜて、場所は枝の穂先の下辺りに掘って埋め込んで。量は木の大きさによりますが、4メートル以上ならバケツ1杯程度を。秋が楽しみななりますぞ！冬は鉢物を枯らす時、ついつい寒いので水やりを忘れてしまう。乾けば水を上げて下さい！人間と同じく生き物ですから。

また、補正予算、事業計画、予算、理事会日程の調整、新入園児の受け入れ準備等々忙しくなる時期。頑張らましよう
(H・N)

発行所
大阪府社会福祉協議会
保育部
大阪府保育協議会
TEL (06) 6762-9001
発行人 永野 治
編集人 永野 武

2月から保育記録用紙などの様式を保育部会(大阪府保育協議会)のホームページに掲載いたします。現在、掲載に向けて作業中ですので、掲載が完了次第、事務局からFAXでご連絡します。

具体的な様式は「0歳児・6歳児までの保育記録用紙」「児童原簿」「連絡カード」「経過記録」です(右は「保育記録用紙」の0歳児用)。

保育記録用紙はそれぞれの文言をより分かりやすく、各年齢でつながりがあるように改訂されました。また、児童原簿は予防接種などについて現在の内容にあわせ、さらに連絡カードは保護者の携帯電話番号を記載できる欄を設けました。

ホームページにはエクセルデータを掲載しますので、各園で加工が可能です。ぜひ、ご活用ください。